

皆さん明けましておめでとうございます。

今日は2025年 令和7年1月8日です。今年は昭和でいうと昭和100年になるようです。

さて、皆さん今年はどんな年にしたいですか？

校長先生は「挑戦」の年にしたいと思います。

この「挑戦」をするにはどんなことが大切だと思いますか？

そう、「**挑戦**」をするには「**勇気**」が必要です。

では、みなさん「勇気」を見たことがありますか？

高橋ゆうきさんなど「ゆうき」さんはいますが、皆さんは何かに挑戦するときの「勇気」を見たことがありますか？

今日は校長先生が皆さんに「勇気」を見せたいと思います。

先ほど「挑戦」には「勇気」が必要だと話しましたが、

「挑戦」と「勇気」の間にはどんなものがありますか？

例えば、お正月にあった箱根駅伝。山登りで何分を目指す！という目標を決めるのが「挑戦」になると思いますが、その「目標」＝「挑戦」をするために必要な「勇気」はすぐに出てくるのか？

「勇気」とは実はなかなか出てこないですね！

今日学校に来るのも ある人にとっては「勇気」がいります。

今月末にある駅伝大会に出ようと思うのも「勇気」がいります。

箱根駅伝の記録を狙うのも「勇気」がいります。

苦手な給食に挑戦するのも「勇気」がいります。

でも、この「勇気」は自然に出てくるのかな？

学校に行きたくないという「気持ち」や

駅伝は出たいけどしっかりと走れるかな？という「不安」や

苦手な野菜は食べたくないな！という「嫌な気持ち」や

あの人と話すのは苦手だな！という「苦手な気持ち」などがあります。

それを一言でいうと「**臆病な気持ち**」だと思います。

この「**臆病な気持ち**」＝「**臆病な壁**」を打ち破るのが「**勇気**」です。

小学部の子にはちょっと難しいかな？

中学部・高等部の生徒はわかりますか？

この「臆病な壁」を打ち破る「勇気」を今日は皆さんに見せたいと思います。

「勇気」は言葉としてはわかる人はいると思いますが、実際に見ることはなかなかないですよ！

多分先生方も「臆病な壁」を打ち破る「勇気」は見たことないでしょう？

ここに「臆病な壁」があります。これを打ち破るには「勇気バズーカー」が必要です。この「勇気バズーカー」から「勇気」を出して、「臆病の壁」を打ち破りたいと思います。

この「勇気バズーカー」から「勇気」を出して「臆病の壁」を倒しました。これ、皆さんは、なんで「勇気バズーカー」で「臆病の壁」を倒すことができたと思いますか？

ポイントは実は3つあるんですね！

一つはしっかりと「支える」力です。

「勇気バズーカー」をしっかりと支える力これが必要です。

一つは「臆病の壁」を倒すための狙いです。

一つは「臆病の壁」を倒すための「勇気バズーカー」を引く力です。

これを確認すると

「勇気バズーカー」を使うつまり「勇気」を出すには

「支える力」つまり、「土台」や「基礎体力」です。

皆さんでいえば、日常の生活でしっかりとご飯を食べる、よく寝る、ちゃんと起きる、挨拶をするなどの基本的な力ですね。

この土台がしっかりとしていないと、「勇気バズーカー」がぐらつきます。よって土台・基本はしっかりとしてほしいと思います。

次は「狙い」です。これは「目標」と言っているかもしれません。「目標」が明確になれば、狙う的が明確になり、「臆病の壁」はしっかりと狙えます。「目標」を明確にすることがとっても大切です。

そして、「引く力」です。「目標」に向かって「勇気」を強くするために「引く力」を強くすることが必要です。これは「想い」です。自分がこうしたいと強く思うことで「強く引く」ことができると思います。

どれだけ強く引くことができるかが「目標に取り組みたい」という強い想いに繋がってくると思います。

今日は「勇気バズーカー」を通して、

勇気を出すためには

土台＝基本

狙い＝目標

引く力＝想い

を大切にしていこうという話をしました。

この「勇気」をもって「挑戦」することで「勝利」に代わります。

2025年様々な「挑戦」をして、「勝利」をしていきましょう！